

平成 20 年 2 月 4 日

企業会計基準委員会 御中

全国銀行協会

「企業結合会計の見直しに関する論点の整理」に対する意見書について

今般、標記論点整理に対する意見を下記のとおりとりまとめましたので、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

### 1. 企業結合に関する会計基準等の見直しについて

会計基準変更の適用初年度において過年度取引の修正を要する場合は、利益剰余金や評価・換算差額等に変動が生じる場合でも、資本連結をやり直すことを不要とする等、重要性の観点を踏まえた実務への配慮をお願いしたい。

なお、連結決算作業における資本連結手続は、相当程度システムに拠っていると多くのところが多いと考えられるため、ロジックの変更に伴う十分な移行期間を設けていただきたい。

### 2. 「【論点5】段階取得における会計処理」(第69項の「国際的な会計基準における取扱い」)について

「国際財務報告基準及び米国会計基準が、以前から所有していた被取得企業の持分を支配獲得時の時価によって再評価することを取得企業に求めている理由」として、「原価を累積するという実務は、財務報告における多くの不整合と欠陥につながることになる」とあるが、具体的にどのような不整合を想定しているのか不明確であるため、明確にしていきたい。

以 上